

県立中学校の調査結果

高校教育課

- 1 教科に関する調査結果と分析
- 2 質問紙調査結果と分析
- 3 今後の取組

1 (1) 教科全体の結果

	国語		数学	
	A	B	A	B
全国	77.4	72.2	64.6	48.1
熊本県	77	71	63	47
県立中	93	92	87	72

1 (2) 県立中学校の成果と課題

1 成果

- 場面の展開や登場人物の描写に注意して読み内容を理解したり、語句の意味を理解し文脈の中で適切に使うことについては、良好である。
 - *本文中の表現の意味として適切なものを選択する設問や、文脈に沿った適切な語句を選択する設問 【国語 A6二、9三イ】
- 相手の反応を踏まえながら事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話すことについては、良好である。
 - *比喩を用いた表現に着目し感じたことや考えたことを書く設問や、スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す設問 【国語 B2三】
- 与えられた反比例の表において比例定数の意味を理解したり、与えられた度数分布表についてある階級の相対度数を求めることについては、良好である。
 - *反比例の表から比例定数を求める設問や、一定期間の記録を表した度数分布表からある階級の相対度数を求める設問 【数学 A10(3)、14(2)】
- 与えられた説明の筋道を読み取り事象を数学的に表現したり、数学的な表現を事象に即して解釈し的確に処理することについては、良好である。
 - *ある事象を n を用いた式で表す設問や、与えられた式から a の変域に対応する b の変域を求める設問 【数学 B2(2)、3(3)】

1 (2) 県立中学校の成果と課題

2 課題

- 事象や行為などを表す多様な語句について理解することについては、課題がある。
* 話合いの記録として適切な言葉を考える設問
【国語 A9五】

- 表現の仕方について捉え、自分の考えを書くことについては、課題がある。
* 比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く設問
【国語 B1三】

- 錯覚、関数、及び範囲の意味の理解については、課題がある。
* 錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ設問、長方形の縦の長さとの面積の関係を「…は…の関数である」という形で表現する設問、及び反復横とびの記録の範囲を求める設問
【数学A 6(1)、9、14(1)】

- 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することについては、課題がある。
* ある主張ができる理由を、グラフの特徴を基に説明する設問
【数学B 5(3)】

2 (1) 生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
等 関 心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	83.2	64.1	64.3
(言語活動・学習状況・指導状況)	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	53.1	44.9	50.5
	3. 1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	76.9	69.3	71.3
	4. 1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	75.8	85.0	80.3
	5. 1, 2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	70.4	65.5	66.1
	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む) ※1時間以上の合計	94.1	73.6	69.4
学 習 時 間 等	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	54.4	46.6	51.5
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	55.9	23.4	31.7
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	51.1	50.8	50.5

2 (1) 生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
学校生活	10.学校に行くのは楽しいと思いますか	90.8	84.3	80.9
	11.学級会などの話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	43.5	36.6	40.5
習生活	12.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない+持っていない)	83.1	74.0	67.7
地域	13.今住んでいる地域の行事に参加していますか	41.8	40.1	42.1
社会	14.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	91.2	87.4	86.7
将来	15.将来の夢や目標を持っていますか	67.5	70.0	70.5
	16.将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりみたいと思いますか	45.5	30.2	32.9
意自尊	17.難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	63.3	66.5	71.0
意規範	18.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.3	94.0	92.8

2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
向学 上力	1. 調査対象学年の生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか	33.3	12.6	11.4
指 導 方 法	2. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	100	95.8	94.3
	3. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか	100	97.6	91.2
	4. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的に評価しましたか	100	95.1	95.5
	5. 調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	100	61.4	72.9
言 語 活 動	6. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	100	94.6	93.9
	7. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	100	73.5	75.1
	8. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	100	81.4	85.5
	9. 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	100	88.6	92.1

2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
援特別 教育支	10.特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	66.7	97.5	90.9
指個別 導別	11.調査対象学年の生徒に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	33.3	40.9	27.3
家庭 学習	12.調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/数学共通)	100	68.6	69.8
	13.調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/数学共通)	100	84.3	82.2
調査等 の活用	14.平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	92.8	94.4
	15.平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	66.7	68.6	86.8
	16.全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	66.7	95.2	90.1
職員 研修	17.模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	97.0	90.0
	18.授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか(年9回以上)	0	47.0	37.0

2 (3) 質問紙調査に関する分析

○生徒質問紙調査結果において、「総合的な学習の時間」をはじめ、自分たちで課題を見つけ、情報収集から発表にいたる学習活動に関する項目については、県平均、全国平均を上回っている。

また、学校質問紙調査結果からも、グループ活動等を通じて、様々な考えを引き出し、生徒の思考を深める指導が行われていることがうかがえる。

このことから、県立中学校において探究型の学習が普及していると言える。

○生徒質問紙調査結果において、「将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたい」とする項目など外国とのつながりを意識する項目は県平均、全国平均を大きく上回っている。

また、地域や社会への関心を示す項目においても県平均、全国平均を上回っており、世の中を広く見渡すグローバルな視点が培われつつあると考えられる。

3 今後の取組

○高校受験のない利点を生かし、課題研究や海外研修など各校が特色ある教育活動を行い、探究型学習をさらに進める。その成果を3校合同の発表会で披露することで、生徒同士が切磋琢磨し、それぞれの学びを深める。

○県立中学校3校合同で教科研究協議会を開催し、各校の授業実践の好事例について情報共有を図ることで、県立中学校全体の授業力の向上を図る。